

輝け！シン尾花沢中

第202号

令和8年

3月12日

長根の山の ふもとはら 遠いゆかりの おもだかの

指揮者をまっすぐ見つめるキラキラとした目～3年生を送る会での合唱～



3月4日（水）の6時間目に校長室で仕事をしていると体育館からの歌声が聞こえてきました。3年生を送る会に向けた合唱練習をしているようでした。曲は、福原中閉校記念式典で歌われた全校合唱曲『変わらないもの』。校長室にいても、生徒が一生懸命歌っていることが伝わってきて、思わず体育館に見に行っていました。

その時の様子が上の写真です。歌声の素晴らしさはもちろんですが、1・2年生一人ひとりが、指揮者の合唱委員長：堀江航^{わたる}さんをまっすぐに見て一生懸命歌っていることに感銘を受けました。「何かに一生懸命に取り組んでいるときの尾中生のキラキラとした目は本当に美しい」とも感じました。

音楽担当の森谷先生は「この歌は、福原中生が歌える曲です。来年度統合した時に一緒に歌えるように、選曲しました」と言っていました。

終了後に、2年男子と話をする機会がありました。「いやあ、合唱がすばらしかったねえ」と伝えたと、次のようなことを話してくれました。

- ①最初は、ほとんど声が出ていなかったこと
- ②その中で、1年生の穂高^{ほたか}さんがしっかりと歌っていて「すごいなあ」と思ったこと
- ③そのうち、2年生の史^し穩^{おん}さん、優羽^{ゆうは}さん、杏^{いっ}芽^きさんが率先して歌うようになったこと
- ④自分たちも、その3人に倣って一生懸命歌うようになったこと

私は「全体で声が出ていない時も一生懸命歌ったリーダーも素晴らしいし、それらの人たちの行動を正しいと評価し、それに倣って歌おうとする君たちも素晴らしいんだよ」と彼らに伝えたところです。

そして、本番の9日（月）。1・2年生は見事な合唱を3年生に披露できました。3年生からは「シン尾花沢中は君たちに任せた！」というお墨付きをもらいました。会が終わった後の1・2年生のすがすがしい表情が印象的でした。

よい学習活動をきちんとつないでいく、そんなシン尾花沢中です。【文責：校長 工藤雅史】